3月13日 日曜日 12日発行
昭和30年西暦1955年
発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話(代表)京橋(56)8646
(直通)販売(〃)0437広告(〃)3995
編集局 港区芝田村町5の6
電話代表芝(43)1163番
東京振替貯金口座 170071番

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES

第3634号

天気予報

今日八頁 (10円) 4版


自由党首脳会議 [illegible]

自由党けさ首脳会議
四党で比例配分 常任委員長
直ちに民主党に回答

自由党は十三日午前十時四十分から総裁邸に緒方総裁、石井、大野、水田の三役、池田、佐藤氏ら首脳が集まり、衆院[illegible]対処策を協議した結果、次のとおり党の方針を決め、同日午後石井幹事長から岸民主党幹事長に回答することになった

[illegible]については自由党[illegible]など好ましからぬ者[illegible]はこれに反対すると[illegible]確認した、副議長候補[illegible]自由党は山口喜久一郎[illegible]ようである[illegible]首脳会議では首班指名[illegible]議されたが党内には[illegible]第一党総裁鳩山氏に[illegible]投票すべきだ

二、最初は緒方総裁に投票し、鳩山・鈴木の決選投票の場合に鳩山氏に投票すべきだとの両論が対立している

前者は総選挙で小数党に転落した以上あくまでスジを通し完全野党としてのぞむべきだとの理由からの主張であり、後者は「党の結束をはかる意味からも第一回は緒方総裁に投票すべきだ」というのが緒方、石井氏ら現主流派の考え方である

しかし党の基本態度としては是々非々の健全野党でいくことに決まっており、また党内各派とも党の分裂を避けようとしているので結局「第一回は緒方総裁、決選投票は鳩山民主党総裁」に落ちつく公算が強いといわれる

蔵相か高碕長官
政府 近く対米経済特使派遣


一万田蔵相


高碕経審長官

政府は第二次鳩山内閣組閣直後対米経済外交を進展させるため特使派遣の構想を持っているが、根本官房長官は十二日午前の記者会見で「第二次鳩山内閣の組閣直後、日本の考え方を伝え今後の方針を米国に理解させるため経済の推進が重要課題となる、このため外相あるいは経済閣僚を特使として派遣することになろう」と次のように語った

政府の考えとしては特使派遣の時期は第二次鳩山内閣組閣直後の緊急議題としてこれをきめ四、五月分暫定予算が成立したら国会は自然休会に入るのでこの間卅年度本予算案編成とあいまって特使を派遣したい段取りである

特使の人選については岸民主党幹事長は重光外相を適任としているようであるが、私見としては特使の任務が余剰農産物の折衝にともなうドル条項問題、防衛分担金の削減その他対米経済外交の面から生ずる財政負担力の軽減を米側に了承させる建前にあるので一万田蔵相、高碕経審長官など経済閣僚が適任であると思っている

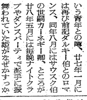
恋の王女 マーガレット姫

"ローマの休日"のお姫さまそのままに美しく、お茶めで陽気な王女さま、英国エリザベス女王の妹君マーガレット・ローズ姫のロマンスが世界の話題をにぎわしている、恋の相手はかねてから噂の高いピーター・タウンゼント大佐(四〇)=ベルギー大使館付空軍武官兼女王侍従=で、いよいよこの秋には結婚へゴールインを決心されたと外電は伝えている

姫は今年の八月廿一日には廿五回目の誕生日を迎えるが満廿五歳以上になれば国王(または女王)の承認がなくても自由に結婚できるが、急には急をいれて、いままで障害になっていた王位継承権(チャールス王子アン王女について第三順位)も自ら放棄して、英国以外の教会で結婚式をあげるという観測が急に強まってきたのである、最近王室に近い筋もこの事実を肯定しているようだ、エリザベス女王も二年前、タウンゼント大佐とのロマンスが伝えられた時「いまから二年たってもまだ思い切れなければ考え直そう」と姫をなだめたといわれ、気ばらしに海外の英領植民地旅行に姫を出してやったりしたが、姫はあきらめるどころか、旅行中も周囲の眼を盗んでラブレターを送ったという熱心ぶりだったので、姉女王はじめ関係者もしぶしぶ結婚を認めざるを得なくなったといわれる



今度はゴールイン？
王位継承権すてタ大佐の懐ろへ


最近のマーガレット王女(上)とタウンゼント大佐

発行部数四百五十万の日曜新聞ピープル(中立系)は六日「西印度諸島の旅から帰ったマーガレット王女は、いままでになくはっきりとタウンゼント大佐との結婚を決意した」、また発行部数五百万をもつサンデー・ピクトリアル紙も「マーガレット王女が大佐を選ぶか、王室を選ぶかについての発表は近く行われる」と自信タップリ報じていると六日のAP電はのべているが、こんどこそロマンスの実が結ぶのではないだろうか、というのは今までふりまかれたロマンスの数々や諸情報を総合してみると、姫と大佐の交際は単なる推測や噂ではなく、どうやら"恋の虜"になったのはお姫さまだったどさ"ということになりそうである

まず日本の新聞に姫のロマンスが報ぜられたのは廿三年六月で


ブランドフォード侯


ダルケイス伯

マルボロウ公爵の息子ブランドフォード侯との婚約の噂でありつぎが二年後の廿五年六月、幼な友達のダルケイス伯という廿六歳の青年で、八月の第廿回誕生日に婚約発表ということだった、第三回はそれから二ヵ月後の八月、これも誕生日に、英国有数の財産をもつバクルー公の継承者である"赤髪のダルキー伯と婚約発表"と報ぜられ、その一年後の廿六年八月には米国のジャーナリスト、ハーバート・アガ氏の養子で資産十億円と称するウォリアム・ウォーレスという青年との噂、廿七年一月には再び前記ダルキー伯とのロマンス、同年八月にはサウスク伯の世嗣カーネギー卿、ところが廿八年五月には毎晩ナイトクラブやダンスパーティで派手に振舞われていた姫がなぜかすっかりふさぎこみ、姉君の戴冠式後修道院入りするという噂がパッとひろがった、このふさぎこんでいた時が即ちタウンゼント大佐と親しくなり、大佐に対する愛情の処理に悩んだ時ではなかったろうか

大佐は不倫の妻と離婚し、一児を引取って育てている四十男であり それは格式や規則にやかましい英王室の侍従だった大佐の資格にもひびく状態であった、その大佐を恋した姫の悩みは一しお真剣で修道院入りまで口走らせたのであろう、そして一ヵ月後の六月に大佐とのロマンスがはじめて新聞紙上をにぎわしたが、七月には、英閣議は二人の結婚問題をとりあげ、これを拒否したと伝えて、このロマンスにも終止符が打たれたものとみられた、ところが同十一月には女王は姫の王室における責任と地位を軽くするため摂政令の改正案=マーガレット姫のかわりにエジンバラ公を摂政にする=を議会に提出し又もや大佐との仲が云々された、その後、昨年八月にはスコットランドのグレンコナー卿の息子で背の高い美男子コリン・テナントという廿八歳の青年との噂がゴシップ的に伝えられたが、これは煙のようにきえている

このように姫のロマンス街道をたぐると、こんどこそ"ほんもの"という感じが一層強くなるようである(森)

主として借款で
米のアジア援助計画
マーフィー副次官演説

【シアトル十一日発AP=共同】マーフィー米国務副次官は十一日シアトルで開かれた第四回国際見本市の開場記念夕食会でアジア援助に関し次のような演説を行った

援助は長期的 アジアの経済的必要に最もよく応ずるためには緊急事態に応ずる短期的な計画よりも長期的な計画や政策が必要である、米国は経済援助計画の諸原則について熱心に検討を行っているが、この計画をアジア・マーシャル計画と呼ぶことは適当でない

援助に三つの型 米政府が考慮している経済援助は次の三つの型に分けることができる

一、経済開発問題にたいする協力についてはコロンボ計画あるいはこんど設立されるその他の計画のワク内で検討されよう

二、技術援助計画は継続すべきでありさらに拡大する必要がある

三、われわれは集団防衛から生ずる特別な経済的必要を認めている、この型の援助は自由世界の防衛のために軍隊を維持することが経済上の負担となるような国に与えられる

借款が中心 われわれはアジア地域における国内民間資本の利用を増すためにもっと強力な政策を促進し支持すべきであると信じている、もちろんこの援助はできる限り借款の形とし、その一部が現地通貨で返済できるようにすべきである

日本の寄与に期待 われわれは日本の緊急な経済問題についてよく知っており、また日本が西太平洋会議における経済協力の発展と生活水準の向上に建設的な役割を果し得ることを認めている

七月前は無理
米当局の観測

【ワシントン十一日発ロイター=共同】(ハリス記者)ワシントンの消息筋は、日米間のもやもやした空気を一掃するために重光外相が早急にワシントンを訪問する可能性はないものと見ている、米国務省と日本側当局との双方と接触している筋では重光外相のワシントン訪問は七月より前に実現することはあるまいと述べている

国務省としては対日関係を正常化しようとするソ連の動きに関しては日米会談の開催を希望しているものの、日本の民主党政府が今後の政策と行動の方向を明らかにするまでは日本政府に公式の働きかけをするのをしぶっている、日本側の見地からすると外務省は「日米会談が開かれる前に新内閣と新議会にしばらく落着く時間を与えることが賢明であり必要でさえある」と考えているようである

政界春秋
現代の諸葛孔明
木村 毅

きたるべき東京都知事選は、保守派が安井誠一郎、革新派が有田八郎と、ほゞ候補がきまったようだ。

三選反対を腹からとなえていた安井は、郷里の岡山で代議士に立つ捨て石を着々とうち、吉田時代の自由党から三選出馬をたのんでくると、自分で後がまの候補をさがすといって、前田多門、藤山愛一郎、渋沢敬三、津島寿一とあたって、みんなことわられ、あべこべに、彼等から口説き落されて、「今さら都を見すてるわけにも行くまい…」と泣きの涙で、中央政界への野心を犠牲にした

社会党は、これより前、安井が出ないのなら今度こそ、都政は革新陣営がにぎれると意気ごんで、前田多門、中山伊知郎、有馬頼寧、徳川義親とあたって、みんなしりごみされ、松岡駒吉や、片山哲や、三輪寿壮は自分ではたゝず、このドタン場にせまっても、玉がなく、ようやく有田におちついた。

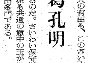
しかし新潟で落選し、外務以外の行政には全くの素人で、都政がどっちに向いているのやらもわからない有田に、世界第三の大東京の切りまわしを、安心して託せるだろうか。たとえ当選してみたって、一年とはもつまい。だらしのないことになりそうな危険がある。

そこで私に一案がある。三選には自分から反対をとなえていた安井も、衆院落選のズブの素人の有田も、このさい引っこめるのだ。さいわい保守派も革新派も共通の意中の玉がある。前田多門である。

そこで前田に、諸葛孔明を草廬からひっぱりだした時のような三顧の礼をつくし、これを「民主党、左派社会党、右派社会党自由党・共同推薦」ということにするのだ。そしてこの際だけ選挙はやめてしまって、それに要する金は、家をたててもいゝし、学校をつくってもいい。

東京都政は、都議会が小姑だから、たいていの者が二の足をふむ。前田多門が、腰をあげないのは、それが大きな理由とおもわれるが、しかし保守、革新両方から白羽の矢を立てられるということは、男子一生の名誉だから、ケツをもちあげるに値するではないか。

終戦後、とみに欠乏しているのは、人生意気に感ずる精神だ。廿世紀の諸葛孔明たること亦可ならずや。前田多門たるもの、このさい大いに考え直す必要がある。



赤線だより
粋く酔筆
岩佐東一郎

このごろの寄席の高座では、あまり演らない落語の一つに「女郎の文」というのがある小学校も中退して、やがて女郎に売られた女のあわれさを示す手紙なのだが、これは文字で書くよりも、落語家がしゃべった方がずっと感じが出ている。その手紙というのは次のような代物で、まあ読んですぐ判ったらえらいと思う。

「コナダハ〳〵シツレイシタヨ セヒ〳〵コシサキマテキテオクレヨ ソノトキアハンカテキテオクレ ナキマメモタノムヨ ユデアヅキモダヨ トブゾ〳〵」

これを判るように書き直すと、こうなる。

「こないだは〳〵失礼したよ ぜひ〳〵格子先きまで来ておくれよ その時あんぱん買って来ておくれ 南京豆もたのむよ ゆであずきもだよ どうぞ〳〵」

それにしても、むかしの名娼妓高尾が書いたと伝わる「君はいま駒形あたり ほとゝぎす 忘れねばこそ思い出さず候」などという品格のある手紙とは雲泥のちがいで、そこにいうにいわれぬおかしさが(本当はあわれさが)漂っている。「格子先」が出てくるから「はり店禁止」以前の女郎らしいが、「あんぱん」や「南京豆」や「ゆであずき」をせびっているところをみると、明治時代のことと察しられる。受取った客も、これまた学問どころか百文もネエといいたげな職人だから、ことことにこの手紙を読みちがえておかしみを加えるのである。

ところが、これは落語だが、明治の皮肉作家の斎藤緑雨の書いた随筆にも、痛快なのがあった。それは、自分の悪筆を知っているオイランが、なじみの客たちに出す手紙は、どれもこれも代筆で出していたのだけれど、ある時、さし迫って金の無心をするのに、まさか代筆させるわけにもいかず、たどたどしくも自身で書いて出したところ、その手紙を受取った客が登楼して、オイランの前に手紙を叩きつけていわく「こいつァ字じゃネエや。これからは自分で書きネエ」



話が逆になるところに、いいしれぬおかしさがあるではないか。ぼくも若いころ、秋田で遊んだ時になじみになった女へ、東京へ帰ってからデパートで、人形を買って送ってやったことがある。と、折返してその女から「おなつかしい東さま、お人形送って下さってありがとうございます。二人の間にできた子供と思って かわいがっております」と書いた郵便が届いて、まだ純情だったぼくはこの殺し文句にボーッとなったまではよかったが、新婚の女房に読まれて、泣いて怒られてしまった。なぜって、手紙でなくて葉書に大きく書いてあったからだ。葉書じゃいけない、まるで公開状みたいだ、と、後悔したってあとの祭りというものである。

戦後は、公娼私娼という言葉が、赤線青線という言葉に代えられた。それ以前に、赤ペん青ぺんという言葉があったが、これはちょっと意味がちがう。それはとも角として、ぼくの家へ遊びにくる大学生が、赤線の女になじんで、酔うと微に入り細をうがって、その女の性態を報告するので、いささか閉口していたのだ。いよ〳〵卒業して、学士号をもらって、故郷に帰ることになった彼が、ぼくのところへ別れの挨拶をしにきたついでに、おずおずとぼくに見せたのは卒業証書ではなく赤線の女の手紙だった。さんざん別れの悲しさを書いたあとに大きく「学生よ大志を抱け故郷へ綿をかざれ」と記してあった。「錦」が「綿」とまちがっているのは傑作だった。学生はぼくに「先生、ひどい女ですよ。綿をかざれだなんて布団屋じゃあるまいし」と、ふんがいしているから、ぼくは彼をなぐさめてやらねばと思って「いや金ヘンや糸ヘンで苦労した女と思えばいいやな」と、話を結んだ。



伊、パリ協定を批准

【ローマ十一日発AP=共同】イタリア上院は十一日夜西独を再軍備させるパリ協定を賛成百卅九票、反対八十二票、棄権なしで可決した、これでイタリアは同協定批准にかんする議会の手続を完了した

この表決は一週間にわたるつかみ合いの激論と議場外での騒ぎがあったのちに行われたもので、この日もデモ隊と警官隊が短時間衝突した、下院は昨年十二月廿三日三百卅五票対二百十五票で同協定を承認しており、今回の上院の承認によりイタリアは英国について二番目の西欧同盟加盟国となった

市況 閑散ながら堅調持続

休日控えで人気は一段と引き立たず市況は引続き小浮動の場面を改めないが貿物薄の折から低位株の一部に大証券の買物も見られて全般は閑散のうちにも堅調を持続している

特定株は東海上に合同証券の一部買戻しが見られたほかほとんど見送られて前日値付近にコゲ付いた

雑株は大部分保合圏内の動きにとどまっているが、銀行、小型海運株の一部が物色されて五円内外小高いのをはじめ概して小確りのものが多く、安いものでは三井物産が再び対等合併説による割高をはやされて八円方売られたのが目立つ程度

▽高い株=北海道十五円、中山鋼、日の出汽九円、東京機械、十條紙、高崎紙、東京鋼、関西電、白木屋六円、東洋工、服部時計五円

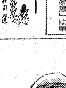
▽安い株=東寶十円、三井物八円、三井不六円、日立工五円

東京株式仲値
□新株落△配当落 (12日前場終値)

特定銘柄		昭電工	69	旭化成	295	カボン	53
東海上	291	日本曹	72	山陽パ	90	三井物	136
郵船	62	旭電化	76	日本パ	88	第一物	100
新三菱	91	三菱造	75	国策パ	90	白木屋	208
日清紡	263	三井造	107	東北パ	108	高島屋	80
味の素	272	三菱重	63	大東紡	90	日活	82
三越	270	石川重	95	商船	54	松竹	192
平和不	381	[illegible]工	149	三井船	52	東宝	1230
三井金	108	東洋ベ	117	飯野海	45	大映	172
三菱鉱	95	日立造	45	西武	359	日本粉	123
日鉱	84	浦賀	48	藤田鉱	203	日清粉	150
住友金	104	日平	31	東京ガ	83	日本ビ	152
三菱鉱	47	古河電	72	東電	459	朝日ビ	174
古河鉱	78	日立	78	日銀	—	キリン	198
同和鉱	112	東芝	70	東銀	81	宝酒造	89
住友炭	67	三菱電	100	三井銀	70	台糖	200
三井山	66	小松	68	富士銀	90	明糖	108
北海炭	61	日本光	164	日証金	100	甜菜糖	100
東邦亜	67	キヤノ	143	安田火	119	野田	358
帝石	68	東京光	40	大正海	98	森永	263
日石	92	東洋紡	137	住友海	110	明菓	153
昭和石	88	鐘紡	133	千代田	85	日水産	72
東燃	136	富士紡	107	鋼管	71	昭和産	80
三菱石	95	大日紡	84	日製鋼	74	東洋醸	90
大協石	183	日東紡	65	八幡	62	合同酒	91
日東化	70	片倉	37	富士鉄	60	三楽	78
日産化	69	呉羽紡	84	神戸鋼	67	大阪糖	138
三菱化	82	東邦レ	100	日特鋼	138	王子紙	192
三井化	102	帝繊	66	日軽金	182	十条紙	215
昭和酸	103	中繊	57	日金工	58	本州紙	90
東合成	90	帝人	121	日セメ	129	三菱紙	94
信越化	74	東洋レ	159	磐城セ	268	北越紙	54
東高圧	105	三菱レ	122	小野田	82	三井不	787
		倉レ	75	横浜ゴ	190	三菱地	492
				旭硝子	138	三井倉	97
				富士写	118	渋沢倉	121
				小西六	105	東洋埠	204

ないがい川柳
吉田梓司選

A型もB型もある流行り風邪 厚木 北村やなぎ
入學の靴が弾を跳ね歩き 新宿 齋藤耕月
當選し汚職を出來る地位になり 千葉 松崎光水
近所ともあわぬ銭湯の浮化粧 杉並 吉岡善雄
ニューモードまた春風にせがまれる 三鷹 是公
よく尻を持ちこまれる子風邪ひかず 江戸川 比佐緒
當選をして公約をひっぺがし 群馬 島田泣笑



お断り 「リレー対談」は第四、五面に「東京の楽屋」は第二面に掲載

内外抄

重光外相の渡米、対中ソ放送の薬の効きすぎを和らげるためと、別に鼻薬をいただくため。

◇

革新派に見出され都知事競馬に出場する有田氏、毛並はよし、どうやら当りそうな対抗馬。

◇

能率給本位に切換えて賃金の合理化を図るねらいも、労働の不合理化だと突っこまれるは必定。

◇

きょう孫文氏の卅年忌。国府と中共の双方に担がれている神輿の主の感想やいかに。

◇

ペニシリンの発見者フレミング博士逝く。人類に残した不朽の功績。感謝と哀悼の意を捧げよう。

浅草の鬼 (106)
浜本浩 作 栗林正幸 画

断崖(九)

「しかしですな」と、部長は食いさがった。「それと、これとは別個の事件として考えて下さい。何としても、今晩の事件は当署の管内に発生し、しかも私の方の署員が目撃して居るのですから」

「しかしですな」と、安斎刑事も反撃した。「今晩の事件と仰言るが、それは私の方で既に捜査中の事件から、切り放しては扱えない、いわば一つの枝じゃないですか。仮にですよ、問題の運転手が御署の御厄介になるようなことがあれば、私の方はさっそく譲きに参る権利がございますからね、いかがでしょう、私の方の捜査に御協力願ったということに願えませんかな」

部長は、暫く腕組みして思案していたが、やがてにっこりと笑って、

「よろしい、そう考えましょう。枝葉末節に拘泥して、捜査の妨害をするような結果になっても面白くない。場合によっては、逃走した運転手の捜査にも協力しましょう。こちらも、あんたの方の御協力をお願いすることがあるかも知れませんから」と、あッさり折れてくれたのは、却って気味が悪いくらいであった。

が、部長の方では、あらかじめ主任と相談の上、決めていた方針であった。

「いずれ、当方の署長から、改めてお願いすることゝ存じますが、原田の――逃走した運転手です――手掛りがございましたら、御連絡下さいますよう――」

と、安斎刑事は、町重に頭をさげた。さて新田を引き取って、熱海駅から湘南電車に乗ったのは、午後一時頃であった。それも、わざわざ二等車に乗り込んだのは、安斎刑事に、何か思うところが有ったからであろう。

電車が真鶴を通過して間もなくそれまでは、口も利かなかった安斎刑事が穏かに話しかけた。

「君には、関係がないと思うが、君の手紙を利用して、冬木梅子を誘拐した者が居る。幸い思わぬ邪魔がはいってね――」

「私の手紙ですッて？ そうだ、あれだ。しかし、誘拐しようとしたのは、誰ですか？」

「どちらが主犯か、目下捜査中だが、とにかく、一人は君の親分だよ」

「黒鳥組のですか？」

「ちがう、松隈三平だ」

「そうですか。それで解った。原田が私を突き落そうとした理由がわかった。手紙を私に書かしたのは、原田なんです。原田がその手紙を、松隈に売りつけたんでしょう。だから、証拠をいん滅しようとして――」

「君を殺そうとしたというのかね そうじゃないさ。仮にも殺人だ。ラブレターとは引き替えまい。つまりだね、夏川君のアパートから君を連れ出して、胸形の病院へ軟禁したろう。そのあたりから考えてみたまえ。何か重大な問題がバックになっているような気はしないかね」

小田原で停車すると、安斎刑事は窓をあけて、二人分の弁当と茶を買った。

「まあ、弁当でも食べて、ゆっくり考えてごらん」

安斎刑事は、こんがらがった事件の中から、頭の鋭い新田を使って、何ものかを引き出そうと考えているのだ。わざわざ熱海まで、この若者を迎えに行ったのも、その意図があったからである。

だが、その二等車の片隅から、怪しい中年の男が、二人の動静を、凝っと睨んでいることには、流石の安斎刑事も気がつかなかった。



今週の目眼・話題のうらおもて

売れ狂う修学旅行

[illegible]

サギや中間の誤魔化し "こゝぞ"と大儲け 下見の教師・大尽騒ぎ

[illegible] 〇円をとって、旅館へは三〇〇円しか渡さぬ▽旅館へ半金だけ渡し[illegible]ンする、また不渡小切手を[illegible]旅館を二股かけて予約し条件のいい方をとる▽教師にリベートを約して金額を水増しする[illegible]はこの手で旅館、バス会社[illegible]未払が激増した、これには学[illegible]責任があり「下見」に来た[illegible]がドンチャン騒ぎをしたり、[illegible]難をつけられたりして強い事[illegible]なかった事例が報告されている

このような不良あっせん業者やなどについての調査は日本修学旅行協会でまとめており、協会批判と報告を望んでいる(協会所在地は東京都千代田区丸ノ内一日本交通公社内)



本郷の旅館で尾頭つきを食べる中学生

あっせん屋

修学旅行客がこの春千五百万人動くと見て百五十億の旅費、宿泊料と同額の小遣いが落ちるが、この巨額の金をねらって「あっせん業者」が狂奔する、業者は廿七年に制定された「旅行斡旋業法」に基づき五万円納めて登録するだけでいいので、全国に九百余、都内に二五〇人いるが四分の一がパーマ屋、教材屋、広告代理店、不動産業等の兼業だ(大手筋はあっせんの七割をしめる交通公社など少数)

あっせん料は公社で四分、一般の業者では五分から一割の間だが数でこなすから馬鹿にならない、

赤痢菌ばら撒く 無理な弁當代五十圓

目に見えぬ敵

相模湖事件等は教師が気をつければわかることだから、事件が大きかった割に対策は簡単だ、やっかいなのは目に見えぬ敵ブドウ状球菌や赤痢菌で、春秋に[illegible]む生命まで食いものにする

これは明かに旅館や仕出し屋の責任だが悪意はない、いわんや学校側には不慮の災難というより他ない

これについて去年京都旅行で赤痢患者四十四名、死者まで出した大井浜川中学の森村校長はつぎのように語っている

「今年は校医を連れて行きたい。去年奈良で異常者が出たとき町医者は単なる疲労だとビタミン注射ですませたが、医者が同行していれば原因に思い当ったと思う、そこでクロマイかオーレオマイシンでも使えばあんな大事にはならなかったろう、次に疲労を少くするためムリのない日程を組むこと、最後に予め実地調査するといいがこれは結局、保健所に任せることになるのではないか」

これにつけ加えるとすれば浜川中の場合、宿泊料金が一泊三食三五〇円、うち弁当代廿七円となっていることだ、旅館の薄利も一応気の毒だが弁当代に五〇円見ないとムリだというのが定説だから、これは大変なムリだった、一円でも安くあげようとする学校と、安い中から利益を生み出さねばならぬ業者、わびしい話だが、これが日本の現実なのだ

東京の楽屋 ④ ノゾキ男異変

望楼から濃厚場面 見たのが仇の消防署員

都内のX消防署に勤務するYという今年卅歳になる男、御承知の通り消防署には各一つ宛の「火の見櫓」があって、署員は昼といわず夜といわず、櫓のテッペンをぐるぐる回って見張っているが、ある夜、Yはふと見下した下界のとある一軒で、夫婦の出来事を見てしまったのだが、まさか火の見櫓の上から見ているくせ者があるとは知らないから、夫婦は頗るノーコーで櫓の上でYは無料の見せ物を胸をドキドキさせながら見物したものであった。

さてその後、Yはそれが病みつきになって、勤務中も火事はそっちのけで、どこかにそんな のはないものかと、そんな気にばかりなってしまったのである

ところがYは、火の見櫓から見回す周囲だけではたかが知れているから、そうちょいちょい結構な見せ物にありつくという訳にはいかず、だんだんもの足らなくなって来て、ついに勤務以外の時間を利用して、あちこちに出張しては、ノゾキを敢行し始めたのであった。こうなっては最早病的で、夜な夜なそれを求めて街々をうろつくYの姿は、まるで狂人じみた執念のために、無気味な様相を帯びて来たのである。

Yには割に美人の細君があって、決して性的に不満ではなく、何も夜の街に出張って他人様の秘事をノゾク必要はないのであるが、細君のには大体においてスリルが伴わないから面白くなかったらしく、

付近のパンパン宿からしもた屋その他、全く通常人には考えられない執拗さでウロウロしていたのである。

こうなってしまっては、勤務の成績も悪くなり、顔色もすぐれず、付近の人の目にもYの所業が映らずにはいず、その挙句ノゾキ敢行中をパトロールの警官に発見されてしまった。

「君、何をしてるんだね」

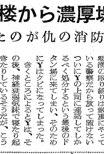
とはいうものの、警官自身もこういう種類の質問はしにくい、Yが、

「X消防署の者です」

と、消防官手帳を出して見せると、通常密接な関係にある警察と消防だから、深くも追及せず、早く帰りなさい位ですまされてしまったのである。しかし一回が三回になり五回になると痴漢の取り締りは厳重にやっている警察だから放って置けない、ついにYの上司に連絡してしかるべく処分するという最後のドタン場に来てしまい、そのためにYはクビになってしまった。

きくところによるとYは、その後、神経衰弱気味で寝たり起きたりしているそうだが、こういう神経で火事だけを見張っていたとしたら、かなり有能な消防官だと思われるのだが、果してどういうものであろうか。

(笛吹吟児)



旅行中の非行

警視庁防犯部少年課が旅館業者の報告からまとめた昨年の修学旅行の実態をのぞいてみよう

年々非行の質が一般的に明るい方向に向ってはいるものの、まだ一部には学生、生徒の本分を逸脱したものが少くなく、また修学旅行をエサに犯罪を行う引率者の横行も跡を絶たない、たとえば

▽旅館内での事故 学友同士の窃盗事件八件十二名は出来心にしても、学生、或いは面会人を装い混乱に乗じ金品を盗む事件が二つあった、計画的なものでは旅館入口の××学校宿泊所の貼紙からヒントを得て、先輩だとか同郷人だと詐称して教官に面会を求め隙を狙って金目のものを盗むのもあった

▽危険品携行 知らぬ土地にゆくと喧嘩を売られたり金をタカられたりするというので、防御用に飛出しナイフを都内の某高校の一クラス全員が買った実例がある

▽旅館における学生の話題 学生の言動について旅館五八軒のうち三分の二が悪評をし、高校生の場合「同宿の女生徒にからむ男子生徒間の喧嘩」「酒に酔って女中にいたずらする」「消灯後一部グループが飲酒、喫煙や放歌高吟する」「ナイフで畳や掛軸を切る」「女湯をのぞく」などという具体的な非行を指摘し、また話題などについても「吉原特飲街の話」「女湯の話」「ストリップやワイセツ的な話」はしばしば耳にしたと記録されている

男女生徒 同衾などはザラ 先生達も浮かれて飲み歩るき

事実旅館の女中たちも「自由時間に吉原へ行ってみたいが道順を教えてくれ」と幾度も尋ねられたとのこと、また浅草のポン引きあたりも「春秋の修学旅行シーズンになるとボストンバッグの中へ学生帽を隠したりして、素見して歩くものもいる」といっていた



"これが機関銃というやつか!アレまあ目が回る" パチンコ屋のぞき=浅草所見

田舎學生を騙す 食いものにする"街の紳士"

▽タクシー利用の詐欺 旅行学生が土地不案内なのを狙ったもの、一見して旅行学生と判る五人連れに紳士風の男が行先をたずね銀座だと答えると「東京はタクシー代が高いから、お互いに三百円ずつ出し合って合乗りしよう」と言葉巧みに誘い、メーターが百五十円程度しか指さないのに、まんまと千三百五十円を騙しとった事件が三件あった

▽男女共学校の風紀状況 業者の八二軒は何ら心配ないと答えているが、残り一八軒の業者が「深夜女生徒の部屋へ窓から入り込んだ」「ふざけて男女同衾していた」「先生が女生徒の部屋に寝て問題を起した」「先生が見回るときは消燈して静かにしているが、いなくなると互に部屋を訪問し、ダンスなどをして騒いでいた」「女生徒の部屋で男女混合で酒をのんで騒いでいた」「分宿先の男女生徒をそれぞれ呼び出して一緒に出かける」「女生徒の湯殿や女中部屋をのぞく」など、不純な異性交遊の実例も挙っている

▽自由時間の非行 京都を例にとると飲酒、喫煙、花街出入りが多く、昨春だけでも中学生六七名高校生四八〇名が補導されている また昨秋、東京S校と山梨県W校との生徒百五十名が入り乱れる三条大橋暴行事件があったし、奈良では小遣いに不足した数人が共謀して、深夜アイクチを使って他校生を待ちうけ、辻強盗を働いた事件もある

そこで警視庁の調査をのぞいてみると、夜間門限時の遵守状況は❶極めて厳格二七軒❷大体守っている六二軒❸あまりよくない一一軒となっている、前記の事件も門限を無視した生徒の心弛緩がその裏面にあったわけだ

だが非行は生徒だけに限られず指導者そのものにも絶無といえず昨年八名の引率教官をつけた某中学校の旅行団では、一名を除いて七名までも教官が生徒の自由行動時に夜半まで飲み歩き、うち三名は酔いつぶれて、他の旅館に宿泊するという不祥事を起した、これはごく一部の極端な例ではあるが修学旅行本来の目的を忘れて、物見遊山的な、そして"旅の恥はかきすて"という考えを教官、学生たちが持ったとき前掲の諸事故が起きて来ていると当局では結論づけている

スシ詰め一人一畳 スリッパかっぱらわれたら赤字

旅館の待遇

旅館選定は学校側の頭痛の種だが最近は馴染の旅館もでき、また交通公社、日本旅行会など信用できるあっせん者を利用しているのが多いから、問題は比較的すくなくなった

東京について調べると、国鉄推せん旅館は百六—七十軒、これが修学旅行を賄うわけだが、その収容能力は一日約二万五千、大体輸送能力と一致している

宿泊料は一泊三食付三五〇円—四五〇円というところ、大していい商売ではなさそうだが、数でこなすからどうなるか、一番乗りの釧路湖陵高校の泊った上野の旅館をのぞいてみたらサシミ、フライ等五品付の夕食、朝は卵巻、ノリおつけ等がつくというが、弁当が宿泊料の一割から一割五分という不文律から旅館のモウケを割出して貰おう

但しスリッパをかっぱらわれたりすると赤字になるというのも満更うそではなさそうだ、都内の旅館は四月末まで七—八割方は予約済だという

旅館で問題になるのは旅館業法に基づく都条例に一人当り三畳ときめてあるのに、現実には一人一畳が普通になっていることだ、交通公社ではこの規定は非現実的だといっているが、取締当局でも知らぬ顔をしているから妙なものだ



"私もうクタクタ" 東京駅に着いた女学生

風流世界譚 ……(日本)……

馬吉君は有名なソコツ者で、無類の酒好きですからしばしば大変な間違いをやらかします。この間も、同僚の桂吉君と二人で温泉旅行とシャレ込んだところ、二人して湯に入り、さて、脱衣所へ上り着物を着ようとしますと、桂吉君が「アレ? ぼくのパンツがない」とさわぎ出しました。馬吉君が「宿の助平女中でも持ってったんだろう。君は中々ハンサムだからなァ」と慰めて、なおよく調べてみますと、何んと、馬吉君がパンツを二枚はいていたではありませんか。こういう彼が月給日の晩に仲間たちと一パイやって別れたあと、郊外の下宿まで帰るのが面倒くさくなり、ちょうど通り合わせた一軒の宿屋へ飛び込んでしまいました。これが逆マークこそ出していますが、青線ホテル、「寝る前にひと風呂あびたい」といいますと、首筋を白く塗った女中が「アラまァお風呂なんてございませんわ」「何だ、温泉マークが出ているのに…」と馬吉君がグズリますと、女中が笑って「でも、アンタだけの個人用のモノならちゃんとここにありますわよ」

動く千五百万人 バス旅行など年々増加

旅行者の波

春の修学旅行者の数を去年の実績によって調べてみると次の通りで、五月に一番集中している

▽三月—一、三一六千人▽四月—三、〇〇七▽五月—七、〇七八▽六月—一、六五五

合計千三百余万だが、今年は予約申込から判断して千五百万は越えるとみられる、これは鉄道を利用する分だけで、最近はバス旅行が多く、山形あたりから東京旅行という長距離まであって、これを含めると千九百万位になるのではないかという

おまけに今年は四月十日から五月廿日までの最盛期に長野善光寺のお開帳があって六〇万の旅行が見込まれているほか、国際見本市国際商業会議所総会に外人旅行者四千何百人が来るというから、まずこの期間は日本中が団体旅行ラッシュになろう

そこで一番賢明な方法はシーズンを外して旅行することになる、この二日に釧路を出発して関西旅行を終え、九日朝東京に着いた北海道湖陵校のプランなどはその典型といってよいだろう

モダン歳々記 映画誕生

一八九三年(明治廿六)年三月十三日、アメリカの発明王エジソンは活動写真機を発明した。彼はホルナーの動く絵にヒントを得て、イーストマンのフォルムを利用しこのキネトスコープを工夫したので、最初のものはフォルムの長さ五十五尺、幅四分の三寸、六百の場面が撮影されていた。特許登録は四年目になされたが、その前の三年目の明治廿九年にはもう我国で公開されている。

エジソンの協力者ウォリアム・ディクソンは、この発明は教育上大事なもので、これが発達すれば先生も教科書も要らなくなると確信していたそうだが、動く絵として、教育に十分応用されるようになるに先立って桃色的使命を果したことも確かである。上山草人の古い自伝的小説「煉獄」に、新橋倶楽部で「公には世間に出せない種類の西洋の活動写真」をやったことが記されており、これは大正二、三年頃のことで桜夜会といった。大正十年頃の谷崎潤一郎氏の小説「肉塊」には横浜での植民地輸出用猥映画製作のことがでてくる。こういう文化は誰も促進させなくともどんどん拡ってゆくものらしい。面白いものだ。(鮭)

あすの運勢 —三月十三日— 高島象山

▲一月生—困難を克服して幸福来り多幸なり商人は思惑所利達あり
▲二月生—進んで敗北し易く退いて悩みあり内外共に自重してよし
▲三月生—慢心から失敗を招き剛情で失態を生じ易い病気盗難注意
▲四月生—時機正に到来して発展向上の日柄なり積極的に活動よし
▲五月生—物事に急變轉落の義ありて意外の迷惑災害を蒙りやすい
▲六月生—万事油断と慢心を慎み進退に注意せよ家庭的に不利あり
▲七月生—何事も人気あがり信用を増し上位先輩の引立ある日なり
▲八月生—不用意より難を受け不注意より損を招き易い異動變化凶
▲九月生—他人の世話事は一切よくない交際外交上に間違い有易い
▲十月生—好運にして物事順調に至る商人は利益多く官公吏引立有
▲十一月生—物事に誤解を生じ迷惑起り易い情的災い生じ不和あり
▲十二月生—稼業栄達ありて順調なるも積極的に内輪に悩み有易い

ラジオとテレビ 12日(土)

	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 ❶子供のシンブン❷音楽劇「仔熊のコロン」 40 スポーツだより	00 松の落葉 棋茂都陸平 30 ❶小唄 春日とよ君寿 ❷清元「三社祭」北宅今子	10 劇「こんちは横丁」 25 ぴよぴよ大学 55 スポーツ・タイム	00 劇「戦国群盗伝」 35 歌劇「魔弾の射手」序曲 45 スポーツ・ニュース	00 小泉八雲物語(3) 30 ロツパモシモシクラブ 45 映画劇「皇太子の花嫁」
7	00 ニュース・天気予報 15 録音ニュース 30 二十の扉 大下宇陀児 高野三三男 桂米丸ほか	00 映画音楽「ダニーケイ特集」解説・清水光雄 30 ❶青年学級だより❷対談「くらしの学習」	10 録音ニュース 20 物語「福沢諭吉自伝」 50 歌の想い出「通りゃんせ」ほか 歌 内田るり子	00 録音ニュース 10 ペギー・リーの歌 30 アベツク歌合戦 トニー谷 石井亀次郎ほか	00 ラジオ夕刊 20 連続劇「今日もまた」 30 ❶漫才「明治一代女」英二・喜美江❷漫談・金語楼
8	00 なつかしのメロデイ 校歌・寮歌集 久富吉晴他 30 とんち教室 石黒敬七 玉川一郎 桂三木助ほか	05 ダンス・アルバム 解説・谷田部勲夫 45 エスコバル対金子繁治戦を前にして 下田辰男	00 落語❶あくび指南 小円朝❷がまの油 柳好 30 浪曲・次郎長伝「代官斬り」広沢虎造	00 素人ジヤズのど自慢 司会 丹下キヨ子ほか 30 お笑い入学試験 小野田勇 千葉信男 のり平	00 飛び出す放送 トニー谷 有島一郎 豊吉ほか 30 講談「夢の千両箱」一竜斎貞花
9	05 ニュース解説藤瀬五郎 15 富士に立つ影 語り手 徳川夢声 40 時の動き	00 ニューワールド・コンサート❶ベルリオーズ作曲「海賊」❷プロコフエフ作曲「古典交響曲」他	10 歌謡曲 香川京子 高田浩吉 神楽坂はん子他 40 歌謡漫談「遠山の金さん」川田晴久とダイナ	00 ❶漫才「歌舞伎」❷落語「くず湯」古今亭今輔 30 劇「この世の花」真木恭介 山岡久乃ほか	00 劇「太郎行くところ」大川太郎 司葉子ほか 30 劇「噂その人を」丹阿彌谷津子 森雅之ほか
10	15 今週のニュースから 40 幸福を拾つた話「運転手の巻」市村俊幸ほか	00 ❶上級英語 石橋幸太郎❷初級解析 尾崎繁雄 45 気象通報	05 きょうのニュースから 15 てい談「わが党はね」 30 劇「家のおばあちゃん」	00 英文法 黒田巍 30 国語(古文)小西甚一	00 歌謡曲 若原一郎 春日八郎 林伊佐緒 35 スポーツ・カレンダー
11	20 ❶明日の話題❷随筆 天合院の豆太郎 今東光	00 嘘と言葉の魔術 金田一春彦 後藤アナ	10 週末夜話「ひらがなかたかな」高木健夫ほか	00 DXニュース 20 ビバルデイ「グロリア」	00 奈良洋子の洋琴独奏 40 オートバイ教室

テレビ ★NHKテレビ★ 6・00 漫画 6・10 親子クイズ 6・40 今晩はメイコです 7・15 週間ニュース 7・30 映画サロン「俺は男さ」 8・00 落語ショウ「花見の仇討」 8・30 コンサート・ホール
★日本テレビ★ 6・00 曲独楽 6・10 くまとピューマ 6・30 素人のど競べ 7・30 彌次喜多道中 8・00 浪曲 相模太郎 8・40 東京に米が来た 8・55 きようの出来ごと

あすの番組

★NHK第1★	★NHK第2★	★ラジオ東京★	★日本文化★	★ニッポン★
8・05 音楽の泉 堀内敬三 9・15 コーラス・アルバム 9・30 光を掲げた人々 10・15 子供のための話 10・30 声くらべ子供音楽会 11・00 経済談話室 11・35 心の歌 田中千代 12・15 おひるの軽音楽	8・00 日曜日の庭いじり 8・15 科学ゼミナール 9・15 謡曲「熊野」浅見真健 10・00 家庭と学校 10・30 ラジオ音楽雑誌 11・00 囲碁将棋の時間 12・00 お好みレコード音楽 1・00 プロ野球中日対西鉄	8・20 楽しい手紙 石井漠 9・10 ちえのわクラブ 9・15 諸井誠の作曲 11・05 ミユジツクアルバム 12・10 素人うた合戦 1・05 歌謡曲 野沢一馬他 1・35 漫才「お嬢さん」 2・05 日曜クラブ	8・25 みんなのメロデイ 9・30 歌のかくれんぼ 10・40 草花の育て方に就て 11・00 陽気な一家◇歌謡曲 12・00 痴楽お笑い大学 12・40 今日のプランは 1・00 ユーモア街録 坊茶 2・00 浪曲「坂崎出羽守」	8・30 財界放談 今里広記 8・45 音楽びっくり箱 9・15 日曜随想 山浦貫一 10・00 仲良し音楽会 10・30 西部音楽集寺本圭一 11・00 ワチニコン物語 11・35 わたしはキヤロン 1・00 電報クイズルイガー

浪人街道 (94)

木村荘十 野口昂明画

宿敵(五)

啓之助は、右左から斬り込んでくる相手を忽ち斬って捨てた。

しかし、敵は、少しもひるむ様子がない。深川の河岸で、帯刀が指揮していた時とは、まるで意気込みが違うのである。

陰では化物だの何だのと云っているが、首領の目の前での働きという意識がそうさせるのであろう。

今夜は命を惜しむものもない。

啓之助は、奥代吉を背後にかばって、次第に移動しながら、左右に木立のある間に入っては敵を悩ました。

こういうところに構えると、攻めては、前からより斬り込めないのである。

帯刀が、見かねて、出ていこうとした。

「待て待て」

例の怪人物は静かに首を振って云った。

「もう少しやらせろ。その内に疲れる」

啓之助が疲れきるまでには、まだ何人の犠牲者が出るか分らない。それは誰でも直ぐ気のつくことなのであるが、この怪人物は、そんなことは少しも気にしていないのである。

人間の命など何人死のうと、眉も動かぬという様子だった。恐らく、帯刀にしたところで、たいして役に立たなくなったら、啓之助に斬られようが、どうなろうが、平気な顔をしているに違いない。

帯刀は、それを感じないような男ではなかった。

しかし、この男も、そんなことを顔色に見せる男ではない。

敬々しく、主人に一礼してひきさがると、この血闘を芝居でも見物しているように見ている、お艶を振り返っていった。

「お艶どの、例の奴でどうだ。凄腕を拝見するには、いい折だがな」

帯刀の言葉の裏には(この化物にとり入るには絶好の機会だぜ)という意味があった。

お艶は、帯刀にそういわれると初めて気がついたように懐中の短銃に手をかけた。

だが、お艶は何を思ったのか、ニヤリと笑って、その短銃を帯の中に押し込んだ。

「これだけ、腕の立つ方が揃って片ずけようとしているのに、私なんかの出る幕ではなさそうですね。まア、おとなしく、拝見しておりましょう」

「ほほう。お艶の男勝りの腕前は聴いておったが、寝わざ以外にもそんな凄腕を持っているのか」

「は、短銃をよくつかいますので……」

怪人物の眼が青く光った。

「短銃……これまた物騒な女子だな……短銃が……これ、佐太郎」

「はっ」

「余の部屋にある、阿蘭陀渡りの鉄砲を持ってまいれ。短銃では、ここからでは撃てまいが、あの鉄砲なら易々と撃てるだろう。余が直々試してやる……帯刀、篝火をもっと近ずけて、曲者に少し退がれと云え」

「はっ」

怪しい人物は、佐太郎と呼ばれた若者が持って来た鉄砲をうけると、なれた手つきで弾丸をこめ啓之助の胸もとに狙いをつけた。

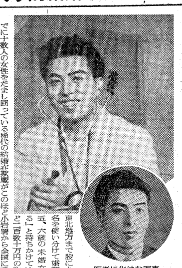


これが女の騙される顔

天才的結婚サギ師の"手口"

医者や貿易商と偽り 売れ残り娘をカモ

暴力で関係、金をしぼる



医者に化けた写真と円内は手配写真

[illegible]

東京、神奈川、千葉、静岡など関東一帯はもとより宮城、福島、山形など……股にかけ十幾つの偽……婚期のおくれた廿……未婚女性に「結婚す……がけては現金、衣類な……万円の詐欺を働き、す……全国に手配された、こ……にくいほどつかんでい……

この朝竹芝桟橋に……から女と知合い、二度目……ときにはなかば暴力的に……げて現金や衣類などをま……いた

……婚緒は昨年二月ごろ熱海……女中をしていた岡村愛子……さん(二〇)＝仮名＝が母親につれ……られ小岩署に「この近くに川上茂春さんという人はいませんか」と探しに来たことから始まる、同女の話によると昨年の一月はじめ熱海駅前で五尺三、四寸、廿七、八歳、浅黒い好男子に「あなたは金春館の人ですか」ときかれたことから話しはじめ結局岡村さんの勤先、名前を聞き出し、翌日夕方電話で「昨日のことで是非聞きたいことがあるから」と呼出しの電話があったが取合わずにいたところ、男はこりずに毎日呼出し電話をかけてきた

根負けした岡村さんが四度目の電話で指定の場所に行くと「少し歩きながら話しましょう」と人通りの少ない所に連れ込まれ「あなたが好きになった」と嫌がる岡村さんと暴力的に関係を結び、ガラリ態度を変えて「俺とお前はもう夫婦と同じだ、貯金はいくらある」と金のあることを確め、次に会ったときには偽の賃間契約書を見せて「早く部屋を借りて結婚したいから権利金五万円出せ」と巧みに金をまき上げ、金がなくなると衣類やミシン、カメラ、指輪などを女の名前で入質させ、しぼりつくしてドロンした

被害者は岡村さんを初め千葉県幕張町の紡績女工川田とくさん(二八)静岡市内の小学校教員大木律子さん(二〇)浜松市内の看護婦石井和子さん(二五)同県焼津町の看護婦高橋規子さん(二七)東京都中野区の土建会社事務員小浜麗子さん(三五)＝いずれも仮名＝など婚期に遅れ結婚にいくらか焦り気味で、寄宿舎、寮などに住む独身女性をとくに狙い、前記岡村さんの場合と同様の手口で関係しては金品をしぼりあげては逃走している

二、三人同時に手玉

證據残さぬ用心深さ

彼は一度話しかけた女性は絶対逃さずに辛抱強く電話または電報で呼出し、証拠になる手紙などは決して使わない、また関係してからは絶対に同棲せず、しかも同時期に二、三人の女を手玉にとり、得意の弁舌でデタラメをいって正体は一切明していない、彼の魔手にかかった被害者達は彼に貢ぐため例外なく勤め先や友人に借金をしたりして止むなく退職したりクビになっている、このため小岩署捜査係りの調べでも年のころ廿七、八歳、五尺三、四寸、色浅黒、右上歯に金またはサンプラの冠があって、右上膊に入墨を消した跡があり、マージャンと弓が好きな一見俳優風の身なりの好い好男子というだけで、身許はおろか本名さえも判っていないし、足どりも全然つかめないほどである、別掲写真は千葉の被害者川田とくさん宅から発見された貴重な二枚だが、詐欺がバレそうになった犯人があわてて逃げたため本の間に忘れていったもの

NOチップ社交場 駅前神田 サロン松

ふし穴

こんな銀座人も

◇何者かに手オノで殺された銀座西七丁目の雑貨商、建部友七老人の処生術は、本紙で報道したように相当テッテイしていて、自分の金を出した煙草や酒はメッタに飲まないが、貰い煙草なら何本でもスパリスパリ、宴会のロハ酒もコップであおる散歩もしないし、映画も見なかったそうだ、だがこれだけで驚いちゃいけない、きくところによると、散髪代を惜しがって床屋に行かず、家人にハサミで切ってもらっていたとか、いや、まだある、そのくらいのリンシヨク家で情婦があったという、むろん金は出さない、ブローカー関係で金がとれぬ場合、債務者の娘などの身体を要求していたそうだ、死人にムチ打つワケではなく、そんな銀座人がいたというハナシ

◇親子電球のヒモを床下にのばしてスルメをつけ、豆電球にニクロム線をつけて押入れの中のセルロイド石鹸箱につなぎ、その下にガソリンを入れたバケツを置いて、猫がスルメを引っぱるとガソリンに引火する方法で放火、完全犯罪寸前に捕った男がある、これをきいた推理作家山田風太郎氏「非常に面白い、これは書けるね」といった、探偵小説を真似た犯罪がよく問題になるが、その逆もあるんですナ

◇衆院選挙結果につき、「浦部会長が自ら街頭に立って応援した鳩山首相、安藤国務相が当選したが、料飲業界代表野村専太郎、調理士界代表長谷川武一郎氏の落選は惜しい……」と書き「対遊興飲食税運動に一応期待できる代議士一覧」をのせている業界紙がある、"一応期待"とは面白いが、それによると、民主卅五、自由廿三、左社三、右社二、無所属、諸派二が"一応期待"だそうだ

◇連発パチンコは、東京は今月末まで、各地も六月末で禁止されるが、沖縄では連発をドシドシ輸入したいが許可にならぬとコボシている、連発おかまいなしだが、全島で二千五百台に制限されているためだ、どこへ行ってもままならぬはパチンコ界か―(黄)

母のいない家庭の悲劇 二件

三児を眼前に青酸自殺

母よ帰れ！ 失業と病苦の父

十一日午後九時ごろ豊島区椎名町五の二三五三東洋荘アパート別館二三号室で、無職園部勇さん(三六)が長男元ちゃん(一〇)＝椎名町第三小学校五年＝長女久江ちゃん(七)次女久美子ちゃん(五つ)の眼の前で青酸カリ自殺をはかり、かけつけた隣室の人々に「あとのことはよろしく」といったまま絶命した、目白署の調べでは十年前元ちゃんを連れた妻久子さん(三五)と結婚したが、生来の病弱に最近は肝臓を病んで失職、夫婦喧嘩も絶えず生活保護で暮していたが、久子さんは一月末子供を残したまま大森の姉の家へ行くといったまま行方不明になり、それを気に病み将来を悲観して自殺をはかったものとみられる

なお久子さんの兄加藤誠一さんや付近の人の話では、病弱な夫と子をかかえて久子さんは手内職で生活を支えていたが、園部さんは変態的な行動もあったようで、家出の原因もそのためといわれている

目白署では子供のために久子さんが一日も早く出頭するよう望んでいる

愛し子二人を殺傷

妻は姑と不仲 一児と父危篤

【伊東発】十二日午前八時ごろ静岡県田方郡宇佐美村初津二八七四洗濯業山本久夫(三二)は、自宅で寝ていた長女京子ちゃん(七つ)次女敦子ちゃん(六つ)の二人にナイフで斬りつけ敦子ちゃんを即死させ、京子ちゃんに重傷を負わせ自分ものど、胸、腹などを斬って血まみれとなって昏倒しているのを母かよさん(五己)が発見、久夫、京子ちゃんの両名を伊東市高安病院に収容したが両名とも生命危篤

原因は妻ちえ子さん(三二)と母親かよさんとの折合いが悪く、ちえ子さんが三女まさ子ちゃんを連れ近くの親戚に別居していたが、十一日夜夫婦別れの話がもち上り、母親と妻との争いに板ばさみになった結果の父子心中とみられる

置き忘れた 幼児三人焼死

【宇都宮発】十一日午後八時廿分ごろ栃木県真岡市長田三三一農業直井茂(三三)妻きよ(三九)が幼児三人と就寝中、枕許にあったランプを転倒させたので驚いて戸外に逃げ出した、子供を置き忘れたことに気がついたときは一面火の海で、救い出せず、長男義男ちゃん(五つ)次男照男ちゃん(五つ)三男光男ちゃん(一つ)は焼死した、真岡署では両親を失火および過失致死の疑いで調べている

女子大生寮内で服毒

十二日朝五時半ごろ板橋区板橋九の一六〇二お茶の水女子大寮内同大地理科二年生大原慶子さん(二〇)は、猫イラズをのみ苦しんでいるのを同寮内学生が発見、豊島病院に収容したが重体、上京してきた父親の話では極度の神経衰弱にかかっていたもの

岡埜のどらやき 上野駅前

安井大吉氏 目黒署に出頭

衆院選挙東京三区自由党落選候補前代議士安井大吉氏(六七)＝世田谷区若林町一七〇＝は公選法違反(買収)の疑いで昨十一日朝目黒署から全国に指名手配されていたが、十二日朝十時半ごろ元東京府知事弁護士松村光磨氏につきそわれて同署に出頭した、同署では警視庁選挙対策本部に連絡直ちに取調べを開始したが、きょう夕刻には逮捕状が執行される見込み





あさかぜ・はたかぜ

自衛艦を公開

日本艦艇貸与協定に基き昨年秋米国で引渡を受け、去る二月廿五日横須賀に帰港した海上自衛隊の駆逐艦"あさかぜ""はたかぜ"両艦の一般公開が十二日朝から竹芝桟橋で行われた排水量千六百卅㌧速力卅七㌩五㌅砲四門を装備した両艦は戦後初めて日本が持つ本格的軍艦である

この朝竹芝桟橋に横付けされた灰色の両艦には旭日の自衛艦旗がはためき午前十一時過ぎには大村防衛庁長官を始め増原次長ら同庁幹部、米軍事顧問団、海軍部員らが視察した

【写真はあさかぜの艦橋で説明をきく大村長官(中央)と東京港に入港公開される自衛艦あさかぜ】

少年店員絞殺さる

犯人は同宿した元店員？

[illegible]



タンゴの甘さに溶けこんで

静かで強い吸引力

藤沢嵐子さん語る 夫 早川真平氏

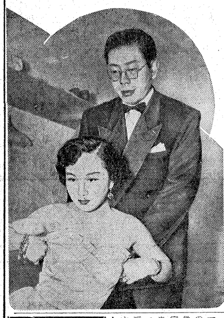
◇…タンゴの女王藤沢嵐子さんが哀調をこめて「ジーラ、ジーラ」を歌い終ると静かにではあるが、拍手は いつまでも続く、純白なドレスに小柄な身をつつんだ嵐子さんは小麦色の肌を寒そうにすくめて楽屋へ急ぐ、それを追う靴音はオルケスタ・ティピカ東京の指揮者である嵐子さんのハズ早川真平氏"おしどりバンド"といわれるゆえんである

◇…「僕が嵐子を語るのかね」としばし沈思黙考、五尺四、五寸、スンナリとしてタキシードがよく似合うインテリ型美男子、演奏中のタクトはいと軽やかだが"女房論"はまことに慎重、やがて「僕の家はね、まず平凡の一語につきるよ、嵐子はこんな職業には珍しいくらい家庭的でね、社交嫌いは有名ですよ、といっても変人じゃありませんよ、家にいるときはモンペをはいて雑巾がけをするくらいだからおよそ御想像がつくでしょうな生活を想像されますが、僕たちは、仕事はあくまで情熱的に、家庭はあくまで平凡に、と心掛けているんです、だから仕事のヒマな折はほとんど二人でブエノスアイレスに行ったところを想い出しながらタンゴを聞いたりしているんです」メロディにやっと乗ったように彼氏の舌が回り出す「それというのも嵐子が外へ出るのをいやがるから、自然に僕も家に落着くという結果になります」そうだから"婦唱夫随"といえよう

◇…「嵐子の趣味ですか…とにかく清潔好きというだけでとりたててありませんナ、家庭ではよき主婦でありたいというのが彼女年来の趣味といえるかもしれません、僕は麻雀、競馬が好きなんですが嵐子があまりいい顔をしないんでこのごろではさっぱり…」チョッピリとギャンブルへの未練をのぞかせ"女房関白"を告白？ した

◇…ご亭主の暴君ぶりを嘆くようと」とニンマリと笑った、では亭主関白？ ときいてみると「とんでもない、仕事は仕事、家庭は家庭、このケジ目をはっきりしたいんです、バンド・マスターに歌手なんていうと派手な世の奥様達は、嵐子さんのような"静かなる吸引力"を身につけたらいかが、それにはあのタンゴがかもす情緒とねばりを学ぶことが必要かもしれない、やがて開演のベル、嵐子さんの衣裳着付けに何くれとなく世話をやく真平氏の姿はまことにほおえましい風景だ、結婚して六年、タンゴの甘さにとけこんで倦怠期を知らないというお二人に夫婦喧嘩は？ などときいてみる気はサラサラ起らなかった

僕のベターハーフ ⑦



【写真は国際劇場楽屋の早川真平、藤沢嵐子夫妻】

MPが自動車強盗

蒲田署と警視庁捜査三課はCIDの協力で十二日朝アメリカ第八〇五九陸軍部隊リチャード・L・マッコマス二等兵(一九)と少年兵(一八)の二人のMPを自動車強盗の疑いで検挙調べによると二人は小遣銭ほしさから自動車強盗を計画、去月十四日夜八時ごろ港区芝三田豊岡町一四寿タクシー運転手高橋正彦さん(三〇)の車に新橋から羽田までの約束で乗込み、大田区羽田九七四先まで来ると高橋さんを風呂敷で後手に縛り上げピストルとナイフでおどして現金千百七十円を奪い、料金七百円をふみ倒した上ピストルで高橋さんの頭を殴って全治十日間の傷を負わせて逃走していたもの

独眼灯

○…県人合唱団指揮者デ・ポーア氏と宝塚月組スター宇治かおるさん(二五)のロマンスは、UP電がデ・ポーア氏の求婚否定説を伝えたのでその真偽が話題となったが、十二日当の宇治さんは「そんなバカなことはありません、もう彼との結婚はきっぱりあきらめましたが、これがデ・ポーアさんの求婚のレターです」と百数十㌻にのぼるラブレターを公開した

○…宇治さんの両親から結婚を断る手紙が届いたあとも三月二日付の手紙で変らぬ愛情を伝え、結婚の様式などについて述べたのち「ご両親から断りの手紙を戴いたが、私の気持は変らない、あなたがご両親に私の気持をよく話してくれていることは知っているが、今後も納得して貰うように努力して行きたい、エンゲージ・リングはよろしければダブルにしてもいいですよ」と書いてある

○…デ・ポーアム氏の態度はいよいよおかしいが、いずれにしても国際愛物語はこれでザ・エンドか

孫文卅年忌追悼法要

中国革命の父であり中国国民党の創始者である孫文卅年忌追悼法要が今十二日午後一時から文京区湯島聖堂で各留日中国団体出席のもとに盛大に行なわれた

うるさい穴馬は好調のベル

【東京四日目】

あす二つの特別レースが設けられているが、ともに平凡にはどうも終りそうにない

△米国産四歳特別(第九―千六百㍍)正月競馬におけるジュニヤーカップの成績からはカツタローだし、千葉四特の成績からはキンコウだがその脚力は殆んど拮抗している、両馬の比較ではカツタローやゝ優勢の感ながら共に末脚に一抹の不安があり、もしこゝに死角があるとすれば追込んでもいゝ脚をもつサスケハナが漁夫の利を占めることになろう、入線候補はローヤルレザーあたり、カツタロー、サスケハナ、ローヤルレザーの順、穴キンコウ

△府中特別(第十一―二千㍍)前半B特ハンで勝ったハヤオーとA特ハンで四着したガイセンモンの争いと見てよいが、馬場良を条件にすればガイセンモンに強みがありそうだ、その他このレースにハマサクラ、ユーモレスク、メイセイと惑星視されるものが何頭もいるが大きく荒れた際の穴はA特六着のベルではないかと思う、このミ、ユーモレスクを破り、同中距離特別でアヅマシスターに二着した成績は高く評価される、ガイセンモン、ハヤオー、ハマサクラの順、穴ベル

△一般レース予想 ❶グローリーホワイト、トシミチ、トウセイの順、穴ケンチカラ❷キタノチカラ、ハクレイ、スピアムーンの順、穴ギンカマ❸ハツリユウ、アジアオーの順、穴ヒロズ❹キタノイズミ、インデアンオー、ダイコロンブスの順、穴イチカワ❺コンチエンスメイセイ、チヤネルアイルの順、穴グランドトーキ❻クラフト、シネマ、キヨシラフジの順、穴イサムオー❼ゴールドストリーク、ヌーフラワー、アイリスの順、穴ダイニキリタナ❽コマカゼ、シヨウトク、ライギクの順、穴ギンザオアシス(11)イチチヨダ、アルテミス、ブレイジングサンの順、穴ゴゴウ

(松本彌一)

東京競馬三日目成績(曇馬場良)◇第一サ新馬(千二百)❶スサカホマレ(梶)1分14秒2❷タイヘイヨウ頭❸ミスカシヨウ一馬½(単)570円(複)160円210円110円(連)❷―❹980円◇第二サ五歳以上制限(千六百)❶サンゲツ(淺野正)1分42秒0❷ピンクデイジー頭❸サチアキ3馬身(単)230円(複)180円220円(連)❶―❷1170円◇第三サ障(二千七百)❶ダイニカツフジ(近藤)3分6秒2❷カクセイ2馬❸アサミネ3馬(単)120円(複)160円160円(連)❷―❶―❷2760円❺240円(単)❷―❶―❷2760円

花月園競輪二日目成績◇第一B(千二百)❶瀧谷隆1分42秒4❷福田和½車❸今村昭(単)750円(複)170円100円130円(連)❶―❹1660円◇第二B(千一百)❶高倉稔1分40秒9❷松原諄一車½❸久保木(単)550円(複)260円140円140円❺―❶3160円◇第三A(千六百)❶小野功2分18秒2❷関良二一車❸木山次(単)120円(複)100円110円140円(連)❻―❶250円

盛り場便り

懐の方には秋風が立っているとしても、それ春、何となく心がはずんでネオンの巷をさまよってみたくもなるのが人情だろう。そこでブラリと歩いた盛り場往来、懐は傷めず胸暖める方法を探って歩いた"盛り場便り"が即ちこれ

新宿の新名所 新宿駅前「寿」

最近開店した新宿駅前都電停前のサントリーバー「寿」は、バー、キャバレーのネオン織りなす新宿で、新しい感覚の店として注目に値いしよう。ブラリと独り歩きの酔人でも、学生や若いサラリーマンでも、洋酒ファンならでは醉らないシックなシャレた感じは何とも言えない。古い煉瓦を積み上げた外面の渋さ、ガス燈のようにぶい光りを投げる小さなランプ、ほの暗い全体の感じは、往年洋画ファンを湧かせたボワイエとバーグマンの「凱旋門」のそれ。チビリとするカルバードスの味など乙なものだ。女性は一人もいないから、アベックがじろじろ観察される恐れはなく、むしろ、清潔なボーイの応待は、若いサラリーマンや学生、ほんとに酒を味わうファンにもてよう。若く気品のあるマスターの経営だけあって、新しさと知性が、古いパースタイルの中にとけ込んでいる見事さは一見に値いする。大衆バーを銘打つだけあって値段は格安、味は勿論サントリーの名にかけての逸品である。

逢曳きはトンネルの中で 新宿東口「トンネル」

「トンネルの中で、ネ…」楽しい待ち合わせの約束に、そっと彼女にささやいてみたまえ。ほんのりと頬を染めた彼女の表情に何やら期待の瞳が妖しく輝いて…というようなことになること受合い。「トンネル」だから中が暗いのも通り抜けられるのも不思議ないが、二人の楽しい逢う瀬に一杯のコーヒーか、話しがはずめばジンフィズでもカクテルでもお望み次第とあればもう彼女の瞳はあなたへの満趣と信頼にふるえるだろう。所は新宿東口、トリスバー「トンネル」なのである。今呼びものの生れ月にちなんだ酒は、春は若草フィズ」そこはかとなく漂よう若葉の味は正に一服の清涼剤だ。苦労人で思いやりのある美しいマダムの方針で、客に絶対無駄金は費わせないというから、これだけの雰囲気を楽しんでも百円か二百円もあればOK。若いサラリーマンや学生、アベックが気軽に洋酒のグラスを傾けているのもほほえましい。ただしこの店、待ち合わせには注意しないと、二つ入口があるからスレ違う恐れがある。ご用心。

☆☆☆☆ 味覚のデパート

「ピーターパン」観覧券進呈

「宝來」のヒット企画

銀座四丁目の白亜の近代ビルに一階は売店と喫茶、二階はグリル三階は宴会場と至れりつくせりの設備を誇る 味覚のデパート「宝来」がピーターパンで「ピーターパン」に優待するというヤヤコシイ企画を発表して話題を呼んでいる。つまり九日から東劇で上映するディズニーの天然色漫画「ピーターパン」にその名にちなんだ「ピーターパン」という名のパンを買ったお客様に抽選で東劇無料観覧券を進呈してパンと映画を家族ずれで楽しんで貰おうという趣向。このパンを食べれば「ピーターパン」のように空を飛ぶことが出来るかどうか、それは映画を見てからのお楽しみ。



続 情炎の千代田城 (54)

岩崎栄
寺本忠雄 画



好色城（十）

吹上の密林を、逃げ回る魔の女は、下着の白リンズが、夜目にも冴えぐ\と白銀のように光って見えるが、追い迫まるお静の方は、頭から足のさきまで、忍び仕立の黒ずくめだから、条件はよほど有利だった。

魔女の逃がれ込まうとしている個所が、お静に、フッと思い当った。

密林の一ばん深い地点をこゝろざしていることが、その逃げ方でどうやら読み取れたのである。

前に、お静は桂昌院の秘密を覗いて居って、怪しい女に会い、その女に導かれて、この吹上の密林の底の、谷間の奥の空井戸を教えられたことがあった。

そこは、水の無い井戸の底から深い坑道が、遠く城外の白山御殿の裏庭にと抜けているのだったが―いまこの魔女も、やはりあの穴へ逃げ込もうとして、頻りにお静の追跡から姿を暗まそうとあせっているようすだった。

気がついてみたら、同じところを何度も追いつ追われつしていた。水の錆びた古池の囲りは、これで三度目なのだ。

「うぬ、今度こそは逃がさぬぞ」

腕を差し伸ばして、体当りのようにぶっつかる勢いで、ムズーと襟くびを引掴ンだ。

「えいッ」

と引っぱった。とーフワリと白リンズの下着が脱げて、お静はもうちょっとで、尻からドブンと池に落ちこむところだった。辛うじて立ち直った手には、空しく白い下着が残って、敵は目の前の竹藪に飛び込んでいた。

続いてお静もその竹藪に挺身した。すると銀箭のような手裏剣を飛ばして来た。矢つぎばやに、三本―五本―お静は必死に体をかわしたり、身を縮めたりして、反対に逃げ回る立場となった。

―カツン―キェーッ―と手裏剣が竹に当って気味のわるい音をたてる。

「あッ」と、かわしそこねた一本は、グサッと腰につきさゝった。幸いにして、袴の腰板と帯の上からだったので、その下の肌にはほンの、ノミか蚊にさゝれたほどの刺激しか感じなかった。すぐ抜きすてゝ、追いかゝろうとして、そのすがたを見失なった。

はて、そんな筈はないが―と立ち停って聞き耳を聳だてゝいた。

竹林の空がザワザワと揺れている。風が出たのかと見上げた眼に―白昼だったら、男だったら、とても正視に堪えぬであろう、あられもない白い脛、白いふともも―

魔女は竹を攀じていた。

竹が弓のような弧を描いて、池の上に曲がっている。一気に池の対岸へ飛ぼうとしているのだった。

お静が、抜くても見せぬ早さに腰の刀を払うと同時に、スパッと竹を斬りつけた。

――キ、ヽキューン――と物凄い音がした。

猛獣が断末魔を絶叫したような―竹の裂ける音だった。

ドプーン！ 敵は池の中ほどに、水音高く落ち込ンだ。

「しめたり！」

泳いでいる見当に、汀を先き回りして、待ち構えていた。

すぐ足もとまで泳ぎついて、すッくと立った。したゝる濡れねずみで、胸と股が白く艶やかに光って見える。

飛びかゝって行こうとしたお静が、チラチラと清流を走る白魚のようなものを感じて、ハッと傍らの岩陰に身を沈めた。覆面の頭に霜柱のようなものが突きさゝっていた。敵が含み針を吐きかけたのである。

書評

◇日本の郷土芸能と行事（宮尾しげを）

日本ほど郷土芸能が多種多様な国はないといわれるが、にも拘らずこれを記録した出版物はなかった、そういう意味で本書は最初の試みとして注目されるわけだが、福岡県を除く全国各都府県における郷土芸能と行事を百九十六葉の美麗なグラビア写真に添えて由来・現況を解説した内容はこの方面に無関心な人の興味をかきたてるであろう、編著は本紙"粋人酔筆"でお馴染みの人だが、東京都文化財保護委員として古文化の研究に特異な地歩を占めていることもまたよく知られている（A5一七六頁、五八〇円、未来社刊）

◇旦那放談（石黒敬七）

本紙「粋人酔筆」を引合いに出すまでもなく、著者の放談的随想文はウィットと知識の幅の広さ、興趣に溢れ当代一流のもの、主として著者が柔道紹介のためパリに滞在していた頃の見聞記を収めているが、著者一流の味が出て興深い、著者の筆になるカバーカットの絵も面白い、「旅窓新書」第七集（一七二頁、一〇〇円、開文堂）

日本全国が待っていた "東京踊り"賑かに開幕

☆松竹歌劇団では、明三月十三日、恒例の第廿四回「東京踊り」を浅草国際劇場で華々しく開幕するが、特に今回は松竹創立卅五年を記念しての公演であるだけに、スケールも大きく、企画も新機軸をねらつて、川路龍子、小月冴子、南條名美、天野妙子、柏三七子等の主力に、東南アジアに巡業して多大の成果をおさめた上原町子、淡路千鳥、小柳久子等海外組が全員加わり、総力を結集して今回の『東京踊り』を意義深いものにしている。日本全国の津々浦々までも東京名物として聞えた『東京踊り』は今や日本内地だけではなく、世界の日本名物となりつゝあるわけで、その証拠として公演毎に外人客の数が殖えるばかりでなくお、クラーク・ゲーブルがわざわざ観覧に立ちよつたり、横須賀に寄港したアメリカ・マリーンが上陸第一歩に専用バスを駆つて来たり、アメリカ映画『竹の家』の監督サミユエル・フラーが観劇した結果、国際劇場と歌劇団を舞台に製作を企画してロケを行つたり、いろんな角度からも世界的になりつゝある。では全十八景、一時間廿分、延登場人員二五〇〇名の第廿四回『東京踊り』にはどんな話題があるか拾つてみよう。☆



（【写真】外人客で賑わう客席）

春は"東京踊り"からと

―鏡、太鼓、空中飛行で張切る国際劇場―

よーいやさあ、チョンの柝音で暗がりからパッと明るく開幕する見事さは『東京踊り』の呼物になっているが、今度はもう一つ、開幕前に「東京踊り」の前奏を行っている間、両袖のスポット室から暗がりの観客席に向って光彩陸離たるサーチライトを縦横に送って先づ観客の心を浮き立たせ、「東京踊り」の華やかな雰囲気の中にひきずり込もうというわけ。開幕すると一景は「さくら太鼓」天野妙子を中心に一〇九名が登場、手に手に団扇太鼓を持って、舞台には廿六個の大太鼓を並べ、その中心に直径五尺九寸の大太鼓がでんと坐り、全員一斉に太鼓を叩き乍ら唄って踊りまくるという、いわば完全な「音の景」で、華麗な日舞と共に賑やかなものになる事と思われる。また十八景「桜大行進」のフイナーレでは川路、小月、南条等総員一五〇名が三階から左右にいくつにも屈折した大階段を華やかに行進して舞台に降りてきてエプロン・ステーヂから二筋に分れて観客席内に行進を起し、場内を行進してもう一度舞台に帰って、そこで総員勢揃いした華麗なフイナーレを行うというわけだが、このところのねらいは舞台とお客との親近感を大いに高めようという次第、川路、小月、南条を始め、御ひいきスタアがそばを通れば場内は恐らくかなえの湧くような騒ぎとなる事と思われる

さて、三景「春怨」は川路の若衆と、これは珍らしい小月の娘役のあでやかな色模様、川路、小月ともに名取りという日舞の妙手が八坂圭子を立三味線とする廿名のSKD生徒の三味線に乗って、日舞のけんらんさを踊ってみせるというわけ

四景の「踊るパステル」はSKD名物のアトミック・ガールズ卅六名、今迄はタップ・シューズをはいてのアトミックだったが、こんどは趣向を変えてトウ・シューズをはいてのアトミック、衣裳もパステルよろしく濃淡の衣裳で、振付も新進気鋭の松見登に振付させているので、どんな踊りが見られるか楽しめる。松見登といえば、これまた新進の俊才福井日出夫がデビューして十五景の「タップ・エンド・ライト」を担当して千草かほるに軽快なタップ・ソロをやらせているのも面白いし、SKD作曲陣のベテラン浅井挙曄の娘の郁子が七景「調べを追いて」でヴアレーの振付を引受けている事も面白い。



【写真"マンボ・マニヤ"の南条】

川路、一条 空中で大暴れ

十二景「文之進罷り通る」十三景「桜騒動」は日本の中山であるとともに、川路の独壇場。弱い者に強い文之進（川路）が姫をむりやり自分のものにせんとする風の神（一条敬子）をみごと退治してまた次の国へ武者修業に出かけるというわけだが、ここで逃げる風の神を追って空中かっとうが行われるがこの為に川路も一条も舞台に宙吊になって大あばれをやるという騒ぎ、鉄線に吊されて空中飛行をやったり、大あばれしたりするのだから、並大抵の設備だけではどうにもならない。そこで劇場側ではこの為に特種な宙吊施設をやったが何しろ間口十六間という広い舞台の事だから大へん、宙吊用の鉄棒も一〇〇尺もの長さではいやでもしなうので、そのしなうのを止める為にまた特種施設をやるというあんばいで、見ているお客には見えないが五〇万円の経費がかけられているという次第、この宙吊飛行が行われたら、これは日本で最初の試みであり、全世界にもそうざらにはない事だと当事者は鼻をうごめかしている。

もう一つ装置として面白いのは十六景の「スパーキング・レッグス」、これはSKDもう一つの名物一〇〇名のライン・ダンスだがこんどの舞台前面に天地六尺巾三尺の大鏡を横一列に二〇枚並べ、その前でピンカピンカといきのいいレッド・ショウをお目にかけようという、鏡と配光を踊りのミックスがどんな効果を出すか、楽しみである。まだある、スチーム・カーテンの間に鏡が引きとられると長さ廿四尺階段廿三段の鉄の梯子一〇本が舞台に並び、一〇〇名が一〇組にわかれ、梯子によじのぼって派手なポーズを見せて幕にするが、なんの事はない、けんらんたるSKDの「出初式」よろしくというところか。ところが一ばん困っているのは裏の大道具さん鏡一枚六万円、総計一二〇万円という次第だから、鏡一枚割っても大変、開幕前から頭痛はちまきだという状態である。

もう一つつけ加えて、いかに「東京踊り」の製作に金がかゝるかをみてみると、とにかく、国際劇場の装置を組む舞台面積が一四〇坪ある。毎年「東京踊り」の時には装置よう木材がだいたい坪当り一石の割で一四〇石の材木を使う。四畳半、六畳二間一〇坪の家を建てるとすると約三〇軒の家が建つという尨大な使用量で、いかに大がかりであるかゝわかると思う。



【写真"春怨"の川路（右） と小月（左）】